学校番号	119

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	最新「政治経済」　（実教出版）						
副教材等	テーマ別資料　政治経済　（東京法令出版）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現在の政治や経済のしくみを正しく認識しよう。
・民主政治とは何か、その歴史的な流れを通して理解し、様々な権利は現在の憲法や法律にどのように保障されているか確かめよう。
・日常からニュースや新聞に目を向け、関心あるテーマについてスクラップを作ろう。
・将来の主権者として、自ら判断し身近な問題に取り組んでいく力をつけよう。

２ 学習の到達目標

・現代における政治、経済のしくみ、国際関係などについて客観的に理解させる。
・民主主義の本質について把握させ、その基本的な見方考え方を身につけさせる。
・現代の政治、経済、国際関係における諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力や主権者として必要な能力や行動力を養う。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心･意欲･態度	b:思考・判断･表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現在の日本や世界の政治・経済への関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、主体的に生き社会を形成する主権者としての自覚を持つ。	現代の政治や経済の諸課題を民主主義の観点から考察したり、公正に判断して、他の価値観を認めながら自分の考えも主張できる。	現代の政治・経済や国際関係の諸問題について関係する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。	政治経済についての基本的な事柄を身近な問題とも関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査､ノート ワークシート	ワークシート レポート	定期考査､ノート、 ワークシート
	〔主題学習〕 レポート、発表評価票	〔主題学習〕 レポート 報告の発表内容	〔主題学習〕 プリント・模造紙へのまとめ	〔主題学習〕 レポート・発表評価表での内容の把握
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4. 学習の記録

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	現代国家と民主政治	・民主政治の歩みと基本原理 ・民主政治のしくみと課題 ・世界の主な政治制度 ＜主題学習＞ ファシズムとは何か （記録フィルム視聴・感想交流・討論）	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:民主政治がどのようにして成立したか歴史的な過程を世界史で学んだことと合わせて意欲的に考察し、関心を高めようとしている。 b:民主主義の原理や社会契約説の考え方が様々な人権宣言にどのように表されているか、各国の政治制度にどのように取り入れられているか、ファシズムと民主主義の相違点は何か、などを考察し結果を適切に表現している。 c:人権宣言や各国の政治制度などに関する必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りまとめたりしている。 d:民主政治とは何か理解し、その仕組みや原理についての知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	日本の政治制度と政治参加	・日本の三権分立のしくみ ・国会と内閣のしごと議院内閣制のしくみ ・国民主権と天皇制 ・裁判のしくみと裁判員制度 ・選挙制度と政党政治 ＜主題学習＞ 政党調べ・模擬投票 （グループごとに調べる政党を分担、クラス全体で発表交流後、模擬投票）	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ 	a:日本の政治制度について関心を高め、他国と比較したりして意欲的に追究しようとしている。 b:裁判員裁判や模擬投票などを通じて実際の場面を自分自身の問題として関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:選挙制度、政党などに関して必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択し読み取ったりまとめたりしている。 d:日本の政治制度（国会、内閣、裁判所の機能）や選挙のしくみについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 調べ学習に関するレポート 報告発表内容と相互評価票

二学期	日本の平和主義と国際平和	・日本の平和主義と憲法9条 ・自衛隊の任務 ・日米安全保障体制 ・現在の平和をめぐる問題(基地問題・自衛隊の海外派遣等) ・国際平和と日本の役割 ＜主題学習（夏休み課題＞ 平和特集記事・番組に関するレポート発表	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:9 条や平和主義がなぜ生まれてきたか歴史的な背景や平和主義の精神に関心を高め、平和問題に意欲的に取り組もうとしている。 b:戦争防止にはどのようなことが必要か、自衛隊や安保体制の現状と課題などについて考察し結果を適切に表現している。 c:日本が体験した戦争の実態や世界で起こっている紛争や戦争の原因について必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取りまとめたりしている。 d:平和問題の現状や今後の課題について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 調べ学習に関するレポート 報告発表内容、相互評価票
	日本国憲法と基本的人権／労働問題と労働者の権利	・日本国憲法の制定過程 ・自由権と裁判例 ・平等権と裁判例 ・社会権と参政権・請求権と裁判例 ・新しい人権 ・死刑制度と冤罪、裁判員裁判の課題 ・労働者の権利と労働法規 ＜主題学習＞ ・死刑制度の是非についての討論 ・模擬裁判（DVD 使用しケーススタディ） ・労働問題（グラフ読み取り、DVD 視聴）	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:日本国憲法の制定過程、憲法に保障されている権利、人権侵害に関する裁判例などについて関心を高め、意欲的に取り組もうとしている。 b:裁判例や現在の労働問題などを通じて人権侵害の実際の場面を自分自身の問題として関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:裁判員裁判や労働問題などについての必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択し読み取ったりまとめたりしている。 d:日本国憲法の制定過程や憲法に保障されている権利、またその権利侵害の裁判例、労働法規などについて理解し、知識を身につけている。	定期考査 ワークシート 討論への参加・意見発表態度 発表内容と相互評価票

三学期	経済社会の変容／現代経済のしくみ	・資本主義経済の成立としくみ ・市場の働き、需要と供給 ・経済成長と景気変動 ・国家財政の役割と租税、金融政策 ・日本経済の歩みと課題 ＜主題学習（冬休み課題･発表）＞ ・私が選んだ一年間の重大ニュース ・新年度政府予算案	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:資本主義経済のしくみや現在の国の財政問題などについて関心を高め、意欲的に取り組もうとしている。 b:日本の課税制度や社会保障など自分の日常や将来にかかわる問題を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:国の財政や一般会計予算に関する諸資料を収集したり、有用な情報を選択して、読み取り図表にまとめたりしている。 d:資本主義経済の仕組みや国の財政・課税制度などについて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート調べ学習に関するレポート 発表内容と相互評価票
	現代の国際政治・経済の課題	・国際連合と国際協力 ・国際平和と日本の役割 ＜主題学習＞ NGO 調べ(時間が可能な範囲で)	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:国際連合やそこで取り組まれている課題について関心を高め、意欲的に取り組もうとしている。 b:貧困や環境問題など様々な国が抱える個別や共通の問題を多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:核問題や地域紛争に関する諸資料を収集したり、有用な情報を選択して、読み取ったりまとめたりしている。 d:国連のしくみや現在の国連やＮＧＯなどの取り組みや課題について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

※　主題学習については、その時期の時事問題や授業の進行状況を考慮し、取り上げる時期や内容を柔軟に変更したり、取捨選択する。